

WSA での Adobe Updater に関する問題の解決

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

このドキュメントは、Adobe Updater が適切に機能できないときに Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA) で発生する問題について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Akamai クラウドのダウンロード サーバに接続する Adobe Updater
- Cisco WSA

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

問題

Adobe Updater が WSA からアップデートをダウンロードできません。WSA で取得したパケット キャプチャから、次のことが判明します。

- Adobe Updater を使用して、Akamai がホストする URL から範囲要求ダウンロードが試行されました。範囲要求は、*Accept-Ranges: xxx* や *Range: xxx* など、特定のバイト数のデータのみに対する要求であることを示すヘッダーを含む HTTP 要求です。
- デフォルトでは、WSA はこの範囲要求を標準の HTTP 要求に変換し、(特定のバイト数のデータではなく) Adobe Updater サーバからのすべてのデータをフェッチします。これは、WSA が最適なマルウェア対策スキャンを実行できるようにする目的で行われます。
- その後 WSA は *200 OK* メッセージを Adobe Updater クライアントに送信します。クライアントが範囲要求を発行できますが、すべてのサーバでこれがサポートされている必要はないため、これは RFC に準拠しています。この理由から、クライアントは範囲要求に対する非範囲応答を処理する必要もあります。

Adobe Updater クライアントは非範囲応答 (*200 OK* など) をサポートしていないようであり、Adobe Updater サーバでは範囲応答がサポートされていることから、Adobe Updater クライアントはサーバから範囲応答 (*206 Partial Content* など) を受信することを予期します。

これは [RFC 7233](#) で「サーバは Range を自由に無視できる。多くの実装は、200 (OK) 応答で選定された表現全体で応答するだけである。」と記述されています。ただしこの場合、サーバとクライアントの両方が Adobe 所有であるため、Adobe は完全な (200) 応答を受け入れない権限を有しています。

解決策

サーバに範囲要求を送信し、クライアントに範囲応答を送信できるようにするため、WSA で範囲要求を有効にできます。範囲要求を有効にするには、CLI で `rangerequestdownload` コマンドを入力し、すべての変更をコミットします。

次に例を示します。

```
wsa100v.local> rangerequestdownload
```

```
Range requests are currently Disabled.  
Enabling range requests may allow malware to slip through. Range requests  
may not be honored if using Application Visibility and Control.  
Are you sure you want to change the setting? [N]> y
```

```
wsa100v.local> commit
```

```
Please enter some comments describing your changes:  
[> range request enabled
```

```
Changes committed: Mon Jun 29 22:42:28 2015 EDT
```

WSA で範囲要求ダウンロードが有効になったら、Adobe Updater クライアントが適切に機能します。